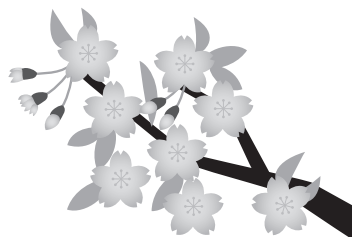
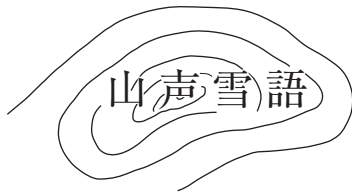


京交山岳部報

例会予告 (2016年4月～2016年5月)

例会・行先	日程・集合	担当者	コース
第2736回 千歳山 (3等△622.1)	4月15日(金) 集合 五条烏丸	吉田 武	五条烏丸～R9亀岡市余部町～ 八木町神吉…千歳山往復～帰路
備考 費用 1,000円。参加希望者は担当者まで連絡してください。			
第2737回 杣山 (3等△492.1) 南越前町	5月5日(木) 集合 参加希望者で決定	吉田 武	京都～(北陸道)～今庄IC～ R365鯖波～阿久和…杣山城址 …杣山…阿久和～R305ホノケ 山TN～R8桜橋～京都
備考 マイカー山行。参加希望者は担当者まで連絡してください。			
第2738回 鳥取 三徳山投入堂	5月29日(日) ～30日(月) 集合 29日 AM 8:00 竹田駅西口	堀田 剛	29日 竹田(名神・中国道)院 庄IC～R179三朝町…三徳山 往復～三朝温泉(泊) 30日 鳥取砂丘探索他～帰路
備考 費用 約2万円。車で行きます。参加希望者は担当者まで連絡してください。			
4月の集会 日時 4月13日(水) 18:30～ 場所 holly's café (ホリーズカフェ)		4月の企画運営委員会 日時 4月20日(水) 18:30～ 場所 holly's café (ホリーズカフェ)	
5月の集会 日時 5月11日(水) 18:30～ 場所 holly's café (ホリーズカフェ)		5月の企画運営委員会 日時 5月25日(水) 18:30～ 場所 holly's café (ホリーズカフェ)	





新年度になって

清水康裕

新年度が始まった。だんだん暖かくなって春を迎え、体を動かしたくなり、過ごしやすくなる一方で、毎年決まって花粉症に苦しんでいる。今年もゴールデンウィーク明けまで花粉症に苦しむだろう。

ところで、3月16日に総会があった。報告は次号で行いたい。平成27年度総会の特色は、決算及び予算に見るように、これまでの部員の皆さんのご意見を反映し、主な集会や例会などの活動を助成し、部員にできるだけ還元して活性化を促そうという運営方針に転換したことである。実際には、先輩方が脈々と大部分を積み立て、私以降の比較的若い部員が少しだけ積み立てに貢献した、遭難対策積立金を取り崩して成り立っている。気がかりであるのは、今年度に部員がさらに減少し、とうとう40人を切ってしまったことである。退職をきっかけに退部したり、年齢を重ね体調を悪くされ退部されたり、職域山岳部の宿命であるのか、減少に歯止めがきかない。そこで納山祭に参加された岡本義弘先輩の友人2人を規約改正で部員にできないかと総会で議論された。岡本義弘先輩は、「我部に溶け込みやすい2人であるが、もう少し今のままで2人の気持ちも聞きつづけながら、その新しい芽を見守っていきたい。」と言われた。

今の私の職場を見て言えることだが、若い子たちは同世代だけで活動しているのが楽しいみたいで、仕事の他では上司や先輩とあまり交流したくないようである。でも、ときどき驚くような提案もある。隣の係の事務屋の男の人と女の子の2人と飲みに行ったとき、若い子の中でボルダリングが流行っているらしく、上司の女性の係長と一緒に行ってどれくらい出来ないか見たいとか言っている。腹の出た私も連れて行って、出来なさ加減を見たいらしい。目的がどうあれ、登山人口を増やすのに、いいきっかけになるかもしれない。けれども、両親の介護のせいにして、山へ行くことが少なく、飲みに行ったらばかりで運動不足で、体がボテとなり体重90kgに戻ってしまった。すぐに入り込めないのがもどかしい。ちょっと気合を入れて体を絞らないと、ボルダリングで親睦をはかるとい流れに乗れないなあ。

(2016. 3. 19. 記)

【第2735回例会】

奥美濃 野伏岳（3等△1,674.3）

井戸 澄夫

今年も奥美濃の残雪の山にやって来た。野伏岳に登るのは2007年春以来で9年ぶりである。結果として天気の様子が悪く和田山牧場跡までで撤退したが、雪山ではよくあることで、また次回を期することにしたい。

2016年3月5日（土）AM6:00山科出発。メンバーは山下幸宏氏、岡本義弘氏と、岡本氏の知人の若者2人（アッキーとサッチー）、それと小生の5人である。当初は8時に出発して午後からスキーをし、翌日に野伏岳に登る予定であったが、日曜は天気が崩れるとの予報で、急遽予定変更して土曜日に野伏に登ることとした。途中、高速道路の事故渋滞に遭遇し約1時間ロスして、登山口の白山中居神社には10時に着いた。駐車場には10台ほどの先行車があった。岡本氏とアッキー、サッチーは山スキーで、山下氏はスノーシューで、小生はワカンで出発する。天気は曇りで山の上部はガスで覆われている。雪はたっぷり残っているが、最近の暖かさで湿った雪である。和田山牧場跡までは林道をショートカットしながら快調に登って行く。2時間ほどで牧場跡に到着。先行登山者に何組かと会ったが、朝から雨が降っていたらしく、出発を遅らせたグループも多くて、野伏登頂を断念して戻ってくるグループにも出会った。平坦な牧場跡を進み、野伏岳への南東尾根（通称ダイレクト尾根）への取り付け部で昼食休憩をとった。既に1時過ぎであり、ここから野伏山頂までは約3時間みなければならぬため、雨模様の天気も考えて撤退することにした。下山者からの話では、山頂部はガスで風も強く眺望もまったく無いとのことで、無理して登ることもないと判断した。アッキーとサッチーは来年、和田山牧場跡でテント泊して野伏に登ろうと言っていた。一昨年の経ヶ岳登山の雪洞の幕営がよほど楽しかったのであろう。下りはスキー組は林道を快調に滑り下りた。山下氏と小生はショートカットの斜面をスノーシューとワカンで下りた。宿泊した民宿「ささき」は閉鎖した石撤白スキー場の麓にある。夕食は豚しゃぶであったが、値段の割には味も量もまあまあであった。

3月6日（日）朝飯前にアッキーとサッチーは、リフトの無くなった石撤白スキー場のゲレンデの上まで登り、滑り降りたとのことである。若さのエネルギーである。朝食後、雨は降っていないので、ウイングヒル白鳥スキー場でスキーをすることにした。ガスが漂い、今にも泣き出しそうな天気であったが、昼過ぎまでスキーを楽しんだ。ゲレンデ中腹にある「満点の湯」で汗を流して、昼食を食べてから帰路に着いた。



和田山牧場跡にて（背後は野伏岳）

〔コースタイム〕

3月5日（土）6:00山科出発—京都東IC（名神・東海北陸道）白鳥IC—檜峠—石撤白10:00白山中居神社（駐車場）10:30…12:30和田山牧場跡…13:20ダイレクト尾根取り着き部（昼食）14:00…15:30白山中居神社（駐車場）—16:00民宿「ささき」

6日（日）7:00起床・朝食—9:00ウイングヒルスキー場（スキー）…11:30満点の湯（入浴・昼食）13:00—16:00山科（解散）

〔参加者〕 岡本義弘、山下幸宏、井戸澄夫、他2名（計5名）

【個人山行報告】 低山ハイク 平成28年2月18日

「佐和山」 3等三角点 232.6m

吉 田 武

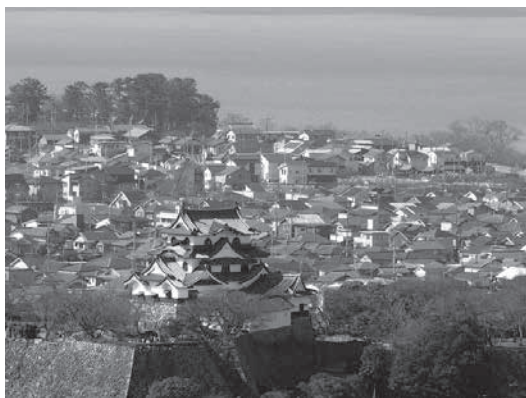
近江源氏、佐々木氏が築城し、石田三成が城主となった佐和山に登りました。R8号の彦根トンネルを抜けるたびに気になっていた山で、田舎の友達を誘って出かけた。湖南市からR8通り彦根市古沢町にナビを合わす。取りつき点近くの空き地に車を止めて出発、よく踏まれたルートで気持ちよく登る。近江鉄道のトンネルの上部辺りからは琵琶湖を見ながらのルートで気持ちがよい。30分も登ったら城跡後についた。本丸跡に3等三角点が鎮座していた。眺望は大変良く伊吹山や比良連峰がよく見えている。何枚か写真を写して昼食、気持ちの良い頂上である。往路を下山して湖岸道路を帰ったが、湖岸道路は久しぶりだったが、すごく走り良かった。参加者吉田武、他1名



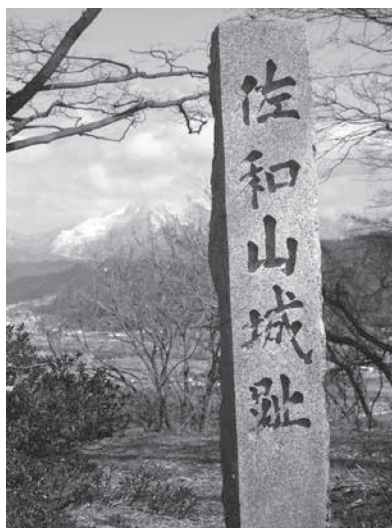
頂上にて



頂上より伊吹山



頂上より彦根城



頂上

【個人山行報告】 低山ハイク 平成28年3月2日

「嶽山」 3等三角点 384.9m

吉 田 武

天気も良さそうなので今日は伊賀市の低山「嶽山」に行く。

新名神を信楽ICまで乗り甲南町杉谷から岩尾山の東側を通って大沢池を抜けたあたりから登山道を探そうと思っていたが、どうも甲南町杉谷が2か所あって、杉谷間違いでまたR307からやり直してナビをセット、30分ほどロスタイム。やっと伊賀市横山区のバードウイングゴルフ場が分かったので、ここからは大沢池は解りやすく大沢いけの手前の池の空き地に車を置いて着替えていたら、横の木に青色のテープがあった。地図上では破線であるが、以前は荷車が通っていたような広い道が続いている。途中、車の形しかない廃車が捨てられていた。頂上からのびる稜線まで歩きやすく広い道があった。鞍部からは少し登ったら古びた祠がありその奥に3等三角点があった。眺望はあまり良くないので写真を写して往路を下山した。ナビを一般道で自宅に合わすと横山から信楽にルートをとる。県道からパトカーの後をついて15Kmほど走るとパトカーが止まってその先のヘアーピンカーブでトレラーが傾いて停まっている。見に行くと、左後輪が橋から落ちている。狭い道路で離合できないのでUターン。本の横山まで戻り、大沢池経由で帰る。間違ったところがどこかわかるので楽しみにしていたが、またここにも甲南町杉谷があった。

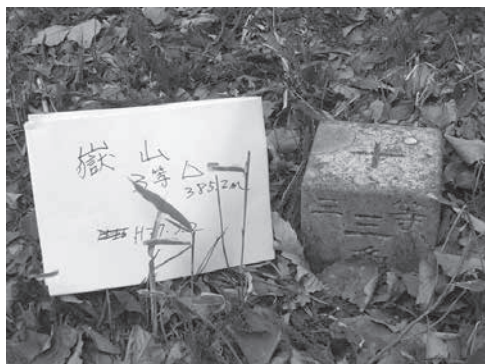
R307から新名神を潜らなかったのが間違いだった。単独



頂上の名板



頂上と祠



嶽山の3等三角点



登山道より嶽山



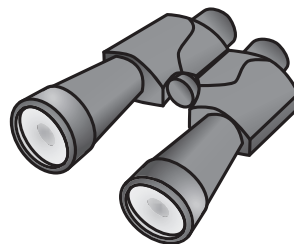
頂上にて



登山道とリボン

例会報告 (まとめ)

例会 No	目的地	天候	月 日	担当者	参加者	記 事
2733	雪の北山 棧敷岳		2月7日(日)	井戸 澄夫		都合により中止しました
2734	野鳥観察会		2月28日(日)	方山 宗子		次号詳報
2735	奥美濃の山 野伏岳	曇り	3月5日(土) ~6日(日)	井戸 澄夫	山下 幸宏 岡本 義弘 F2	別稿詳報



雑 報

△△△ 3月の集会（総会）

平成27年度 京交山岳部 総会報告（次号報告）

△△△ 2月の企画運営委員会

日 時 2月19日（金）18：30～

場 所 holly's café（ホリーズ カフェ 烏丸四条西入ル）

出席者 井戸，岡本義，方山，堀田，吉田，清水

内 容 例会予告，岳連関係報告，総会打合せ ほか

△△△ 他山岳会の会報（受贈分）

3月号 京都山岳，趣味の登山，比良山岳，木雞，わっば

2015年報 ^{ぼっしょうふ} 跋涉譜（大阪低山跋涉会）

△△△ 部報発送担当者からのお知らせ

職場の異動に伴い，部報の発送先，発送方法に変更がある場合は，必ず部報発送担当者（松田：高速車両課863-5263）まで連絡してください。

△△△ 平成27年度部費受領について

平成28年3月16日現在，先月号までに報告しました方々に加え，次の方から既に平成27年度部費を受領していましたので報告します。

（敬称略）井上恭彦，岡田浩一，竹村芳廣，津田實，松浦健一，和田良一

△△△ 平成28年度部費受領について

平成28年3月16日現在，次の方から既に平成28年度部費を受領していますので報告します。

（敬称略）大槻雅弘，篠田勝美，清水康裕，鷺見壽末子，古市昌造，森本清一，方山宗子



想いをカタチにするお手伝い—

京都 洛北の自費出版会社

北斗書房

〒606-8540 京都市左京区下鴨高木町38-2
Tel: 075-791-6125 Fax: 075-791-7290
URL <http://www.hokutoshobo.jp>

《 新入部員募集中 》

平成 28 年 4 月 1 日

京都市右京区太秦下刑部町 12

京 都 市 交 通 局 内

京 交 山 岳 部

<http://kkmc.web6.jp/>